

平成28年 5月9日発行

ふる里からの
「ふくろうだより」
5月号 (皐月)

発行者: 社会福祉法人 長崎県
デザイナーサービスセンター ふる里

長崎県 大村市 鬼橋町 1416番地
TEL (0957) 27-4500
FAX (0957) 27-4501
ホームページ検索: デザイナーサービスセンターふる里

【決まり!! 2020年東京オリンピックのマーク】



4月26日の朝刊に「東京五輪・パラリンピックのエンブレム“組市松くみいちまつ模様”に決定!」との見出し。4つの候補の中から選ばれました。『素敵なデザインだ!』と最初に感じました。シンプルだけど日本らしい、深みがあり“和”と“絆”を象徴するデザインだなあと強く思い、“東京オリンピックは、きっと成功するに違いない”と思いました。市松いちまつ模様は、碁盤目状の格子の目を色違いに並べた模様。江戸中期、歌舞伎俳優“佐野川市松”がこの模様の袴(はかま)を用いたことに始まります。霞(あられ)、石畳(いしだたみ)。などとも言われています。

今回のマークの制作者は、野老朝雄(ところ・あさお)様(46)です。東京在住のアーティストで、このデザインは、10年以上前から温めておられたそうです。大学でデザインを専攻し2001年のアメリカ同時テロがきっかけに『つながる』というテーマで常に考えてこられたそうです。この市松模様は、シンプルなパターンでも、組み方を変えると違うつながりが生まれる。以来、『つながる模様』がライフワークになられたそうです。

二つのデザインは、輪と月、歯車と蛇の目のようにも見えます。組市松紋(くみいちまつもん)は、歴史的に世界中で愛され、日本では江戸時代に「市松(いちまつ)模様」として広まったチェッカーデザインを、日本の伝統色である藍色で、粋な日本らしさを描かれました。形の異なる3種類の四角形を組み合わせ、国や文化・思想などの違いを示す。違いはあってもそれらを超えてつながり合うデザインに、「多様性と調和」のメッセージを込め、オリンピック・パラリンピックが多様性を認め合い、『つながる』世界を目指す場であることを表されたとのことです。『繋がり』、『愛』、『調和』、『理解』、『受容』等々、日本人の繊細な感情が良く表れていると思いますし、“縁”を大切にする大和民族ならでの表現ではないでしょうか。輪と月はまさしく太陽とお月様の明るく柔らかで光り輝く希望の象徴のようです。ここで、このデザインは、四角の形、角度、数が全く同じで、模様の中に出来ている円形は、大きさが同じということです。野老朝雄(ところ・あさお)様すごい方ですね。

2010年以降の8年間でも日本全土での台風の被害・自然災害が起きました。代表的なものでも『東日本大震災』『北陸・山陰の大雪』『広島市の土砂災害』『御岳山噴火』『伊豆大島の土石流』、そして4月14日から続いている『熊本地震』があります。2020年のオリンピックに向け、災害に負けず、心ひとつにして“おもてなしの心”で成功させたいと思っています。

センター長 森 隆 敏

4月行事「ふる里お花見見学」桜

毎年、桜の開花予想に悩まされている行事ではありますが、今年は4月5日(火)~4月7日(木)の3日間で恒例の4月行事『ふる里お花見見学』を実施しました。

今回は、「車窓からのマツタリ見学」となりました。しかし、残念ながら桜の時期は過ぎていたものの、どの場所も新緑を交えた花々を見ることができ、水面に漂う「花筏(はないかだ)」も見学出来ました。利用者の皆さんは、終始、笑顔で楽しんでおられました。



初日は、波佐見町寄りの武雄市にある『庭木ダム』。見学には高速道路に乗って行きました。広いダムの周りに桜の本々を取り囲み、まるで、地面には、桜の花びらが散り集まって、「桜の絨毯」のような美しさを堪能しました。帰りは、福重の「梨の花」を見学しました。



2日目は、富松神社「忠霊塔」、「大村高校」、「城南高校」、「大村公園」と大村の桜の名所を見学して廻りました。帰りは、鬼橋の桜並木を満喫しました。



花見を楽しんでいる皆さんの様子!!



最終日は、大村市内の野岳湖にある「ロサ・モタ広場」を目指して出発！あいにく霧の深い天候でしたが、途中では「裏見の滝」に咲く満開の「しゃくなげ」を見学し、帰りは、8分咲きの「鬼橋のつつじ」の美しさを堪能しました。



ロサ・モタ広場 裏見の滝 しゃくなげの花

鬼橋のつつじ

おーい(^^)

さくらあ!!

さ~くら~♪ さ~くら~♪ やよいの~♪

昼食は、春らしい献立で『桜』の行事を引き立てるとてもおいしい食事でした。皆さん「おいしかあ〜。」との、お声!! そしてこの行事の目玉の一つでもあるおやつは、初日に、この時期のベストセラー『桜もち』、2日目は、大村名物『稲巻餅』・最終日は『桃饅頭』と普段お馴染みのものから初めて食べるものまでバラエティに富んだメニューをおいしく頂きました。天候が「春霞」の、日程もありましたが、皆さん見惚れるほどの桜の「舞」をととても楽しまれた行事になりました。



ふる里の桜の舞!!!

From 行事担当 栗山 晃子・口石 光一

彩り豊かな行事食



笑顔! 笑顔! 笑顔!



火曜日 水曜日 木曜日

在宅介護支援センター ふる里

【在宅介護支援センターふる里】とは…

社会福祉法人として設立され運営している事業です。地域の身近な総合相談窓口として、福祉専門のソーシャルワーカーが安心生活のため様々な相談に応じます。また、地域の老人会や趣味サークルを中心とした団体等に、介護予防教室、健康体操、レクリエーションの指導を行い、生活の安心と喜び、地域の活力が生まれるようにと取り組んでおります。相談に関する手数料やご利用に係る料金は無料です。お気軽に皆さまの地域の身近なパートナーとしてご活用下さい。



5月の行事予定

◆ふる里5月行事 『ふる里紅白歌合戦♪』
17日(火)・18日(水)・19日(木)

◆生花教室 ~山崎弘子先生~ 9日(月)・26日(木)

◆書道教室 ~古瀬恭孝先生~ 12日(木)・23日(月)

◆おはなしの部屋~鐘ヶ江・津田先生他~25日(水) ※1

※1 ふる里おはなしの部屋の時は、午前中入浴となりますので、皆様のご協力を宜しくお願いします。

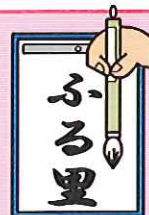
◆押し花教室 ~中村寿美子先生~24日(火)

◆少林寺拳法西大村支部様交流 14日(土)

◆やわらぎ(針灸マッサージ師)~平島泰士先生~… 毎週火木金曜日

◆麻雀・将棋・囲碁 … 毎週水曜日午後
11・18・25日実施予定

※2 おしゃれサロンは、先生の都合によりしばらくお休みいたします。



書道教室



押し花教室



生け花教室

今月の作品



ふる里の木香バラ

ふる里の花シリーズ・今回は「木香バラ」がきれいに咲きました。3分咲きから、暖かい気候が手伝って、2日ほどで一気に満開に。季節ごとに咲く花々は皆さんの目を癒してくれるとても素敵なもの。ふる里の窓から見える景色は、皆さんの心に優しさを届けられていることと思います。是非、ご覧下さい。

編集後記 土井 剛人